



山下 巧 議員

障がい者スポーツの普及・発展について

問

市広報紙のスポーツイベント等の問い合わせ先にファックスやメールアドレスを記載し、障がい者への参加申し込みに配慮を

答

情報のバリアフリー化に向け、関係機関が連携してスポーツが身近なものになるよう努めたいと考えています。

問 障がいのある方が、県大会等に参加される際の支援や情報発信について。

答 健康福祉部長

障害者スポーツ大会等は、滋賀県障害者スポーツ協会から特別支援学校や各学校の特別支援学級、障害者サービス事業所、当事者団体、社会福祉協議会および市担当課への案内があり、参加申し込みは、障がい福祉課でとりまとめています。団体種目は、障がい者相談支援センターコンパスと湖西地域働き・暮らし応援センターが事務局を担っています。支援では、全国大会出場選手へ激励金をお渡しし、運

営スタッフとして側面的支援も行い、広報紙により結果等の情報発信を行っています。

問

障がい者と健常者が参加できるスポーツイベント等の広報のあり方で、問い合わせ先が電話番号のみの記載で、聴覚障がい者や会話に抵抗のある方には、ファックスやメールアドレスを記載すると、問い合わせしやすくなり、参加者が増えるのではないかと

答 健康福祉部長

障がいのある方が日常的に広くスポーツに取り組めるよう、ウォーキング等の大会の参加者募集については、ファッ



フライングディスク用具

クス番号やメールアドレス等の記載を含め情報のバリアフリー化に向け、関係機関が連携してスポーツが身近なものになるよう努めたいと考えています。

問

障がい者スポーツに携わる市職員には、知識や技術、経験を積んでいただくためにも、障がい者スポーツ指導員資格を取得することを手段としてとらえ、障がい者スポーツの普及・発展に役立てるために推進を考えたのか。

答 教育総務部長

障がい者スポーツの普及啓発のためには、様々な機会を捉えて取り組むことは重要なことでもあります。しかし、市職員の研修の機会としての資格取得は、様々な資格があることから、職員がそれぞれに判断し、取得していくものであると考えています。



その他の質問

○新型コロナウイルス感染症対策について